

「食前・食後のことばコースター」をご存じですか？

■お齋のない法事を経て

2020(令和2)年1月、新型コロナウイルス感染者が日本国内で初確認されて以降、感染拡大に伴いお齋のない法事が勤められてきた。2021年にはワクチン接種が始まり、感染拡大の波を幾度か越え、2023(令和5)年5月8日には、感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同等の5類になった。

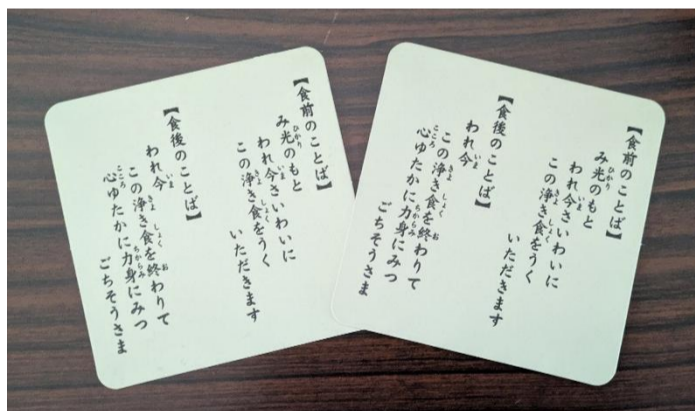
法事の席でのお齋再開が予想され、2023年度の飛騨御坊真宗教化センター事業として、【法事お齋 食前のことばプレート設置】を伝道部会で計画した。その内容は、法事でお齋会場となるセンター地域内の飲食店に対して、「食前・食後のことば」を記したプレートを配布し設置していただくことである。具体的には、「食前・食後のことば」を紙に印刷し卓上メニュースタンドに挟み込んだものを、お齋会場となる飲食店にお齋の際に設置いただくようお願いし配布する、というものである。ただ、こちらが関わるができるのは「食前・食後のことば」の印刷・卓上メニュースタンドへの挟み込み・お齋の際の設置依頼までだ。実際に利用するかしないかは、飲食店に任せることになってしまうことが気にかかった。

■逡巡の末、コースター形式に決定

卓上メニュースタンド以外の方法を考えなければ…。住職がお齋会場へ「食前・食後のことば」の印刷された紙を持ち込み、お膳掛けの上に置くよう飲食店に頼むのであれば、唱和の方法や言葉についての住職の思いを話すこともでき、ハガキくらいの大きさならばA4用紙で4枚取れる、これでどうだろう。だが、コピー用紙では折れ曲

がったりしたら、持ち帰ることなくその場に置いたままかもしれない。持ち帰る人がいなければお齋が終わった後に「食前・食後のことば」用紙が残ることになる。どうしたら皆に持ち帰ってもらえるだろうか。華葩に印刷したら…。でも華葩の大きさ(縦8.5cm×横7cm)に全文入るだろうか。文字が小さすぎて読めないのはまずいし、枚数の確保ができるかも心配だ。ここで譲れない点がはっきりしてきた。

まず、持ち帰りのできる大きさで折れ曲がらない厚みがあれば、折りたたまずそのまま鞆やポケットに入れられる。次に印刷は地元業者に依頼したい。インターネット印刷は料金が安いとは聞くが、地元業者であれば顔を合わせるので分からないことも尋ねやすい。印刷するものの形態は、持ち帰りできる大きさで厚みがあり、印刷面の大きいものとして角丸正方形のコースター(縦9cm×横9cm)が適していると考えた。コースターに背景色を入れ、「食前・食後のことば」を片面に印刷する場合と、言葉を分けて両面に印刷する2案を提示し、3社に見積もり依頼した。その後、印刷会社を決定し、「食前・食後のことば」のことを知らない方でも、一目でわかるように、片面印刷で作成することとした。



「食前・食後のことばコースター」50枚セット300円

■食事を通し「われ今」に促される

「食前・食後のことば」は知っていても、日々使っているのは「いただきます・ごちそうさま」でしょうか。それらの言葉の前に「食前のことば」では「み光のもと われ今さいわいに この淨き食をうく」、 「食後のことば」には「われ今 この淨き食を終わりに 心ゆたかに力身にみつ」と付加されることによって、命ある食材・生産者や調理者への謝意に留意しがちな「いただきます・ごちそうさま」が、〈命あるものを食べることでしか命を繋ぐことができない私であり、心身のゆたかさとして歩み出す力(意欲)が満ちることはない、これまでもこれからも〉と、わが身の事実を知らせる言葉としての一面が現れる。食前食後に「われ今」と声に出しその声を聞き、「われ」「今」を置き去りにしていたことにハッとさせる。

■「食前・食後のことばコースター」をご活用ください

センター地域内では、報恩講のお齋で「食前・食後のことば」を箸袋に印字し使用されている寺院もある。本山からは箸袋とお膳掛け紙に、首都圏大谷派開教者会からはお齋用ランチョンマットに「食前・食後のことば」が記載された商品が出ている。

お齋を通して「食前のことば・食後のことば」が広く認知され、「いただきます・ごちそうさま」と同じように合掌と共に唱和されることのきっかけ作りに、是非とも、「食前・食後のことばコースター」をご活用ください。

岐阜高山教区

高山2組 秋聲寺 前坊守

御坊センター 伝道部会副幹事

森 香里



★センター・別院からのお知らせ★

高山別院駐車場 タイムズによる運用開始 無料扱い手続きのお願い

すでに各御寺院にはお知らせの通り、4月1日からタイムズによる駐車場の運用が始まります。

つきましては、高山地区大谷派寺院関係者の車両は、**無料扱い**といたしますので、別院に来られた際には、**事務所までお越しいただき、無料扱い車両ナンバーの登録手続きをいただきますようお願いいたします。**

なお、詳細については、センターだより5月号でお知らせいたします。

聖典・聖教学習会(岐阜地区と合同開催) テーマ:宗祖親鸞聖人と『観経』—「是旃陀羅」問題をふまえて— 希望者には、音声データ提供いたします

先月7日に岐阜地区との合同事業として第1回「聖典・聖教学習会」が岐阜高山教務所をメイン会場として開催されました。講師は名和達宣氏(教学研究所所員)。2回(4/3)、第3回(5/7)は高山教務支所をメイン会場として実施しますのでぜひご参加ください。

なお、平日昼間の開催ということで、希望者に講師資料と音声データを提供します。これは企画会議が各組に出向いた懇談会の中で、兼業の場合なかなか研修に参加できないとの声から、試みとして実施します。詳しくは担当:中川までご相談ください。

飛騨御坊 HP『ひだご坊一口法話』4月

井野 了慧氏(高山教務支所書記)・中川 唯真氏(教区駐在教導)

第7回 真宗公開講座

4月7日(月)14:00~ 講題:能登の真宗-「御崇敬」の歴史を通して- 講師:大町慶華氏

教務支所事務休止のお知らせ

4月21日午後~22日午前

初まいり式

初まいり式は、仏さまを讃えて、心豊かに参りてはしむる御法事。御法事の御供え物と御供え物と一緒に参りてはしむる御法事です。仏さまの御供え物と御供え物と一緒に参りてはしむる御法事です。御供え物と御供え物と一緒に参りてはしむる御法事です。

2025年5月11日(日)
午前11時~11時45分
会場 高山別院 本堂
(鉄砲町6番地 TEL.32-0688)

募集対象 3歳以下のお子さま
参加費(御供え) 3,000円
[選定宗徒、記念品をプレゼント]

ミニ法話集『響』②

ご購入は 200円
高山教務支所まで

⇒お申し込みはこちらから

佐奈姫さまとお念仏② 金森長近と照蓮寺・・・輪番流「大河ドラマ」

■長近と明了(照蓮寺第13代)

秀吉の命により、長近は息子可重と共に飛騨に侵攻し、三木氏・江馬氏を滅ぼした。長近は、信長が石山合戦で本願寺門徒に苦戦したことを知っていたので、懐柔政策を取り飛騨を平定した。1586年、秀吉から飛騨国を拝領し、1589年、長近は高山に城を築き移る。その後、白川中野の照蓮寺も長近によって高山に移転されている。これは4年前に、秀吉が天満の土地を本願寺に寄進したことを見習ったことであると思われる。秀吉は城の近くに本願寺を置き、監視することで石山合戦のような衝突を避ける政策をとったのである。

長近は照蓮寺(明了)と共に、戦のない町造りを考えた。『さなひめさま』(飛騨真宗史学会)に「長近は明了の茶の手前が千利休の長男千道安の所作に似ているということで「どうあん」と呼び、漢字は世法と仏法と等しくして国を安ずるということで「等安」としたという」とある(明了は等安の他に、教如上人の息子宣如上人から「宣明」の法名を受けている)。長近の伏見の屋敷に教如上人を招いた時、「等安」のことを申したら教如上人は「良い考えである」と言われたとある。ここに長近・教如・等安(明了)の関係は、関ヶ原合戦の長近の動向に大きく関係していると考えられる。

■長近の先見

長近と教如上人との出遇いはどのようなものであったのか。石山合戦では、顕如・教如親子と、信長とその配下である長近は敵対関係である。合戦が終わり、長近は千利休の茶道の門下、教如は利休と茶の友。「茶の湯」を通して長近と教如は面識があっ

たと思われる。これが政治の関係になったのは、関ヶ原の戦いの前年1599年からで、長近は教如を伏見の屋敷に「茶の湯」に招いている。この年の秋には、長近は伏見で教如と家康の会見の「茶の湯」を開いて出遇いを仲介している。翌年1600年の7月には、教如は東国に家康を訪ねている。このことが石田三成側に知られ、教如は帰路、三成軍に襲われている。そしてついに9月15日、関ヶ原の戦いは始まった。家康軍が勝利した後、9月20日には、教如は大津城で家康に会っている。長近の頭の中で何が動いていたのか。

ここからは「大河ドラマ」となる。長近は秀吉亡き後、三成を見限っていたことが心底にあると思われる。さかのぼれば、長近の茶の師匠である千利休が切腹させられたのは三成の陰謀でないのか。利休は「内々の義」ということで、秀吉政権の一方の頭で三成の政敵であった。また顕如の室の如春尼は、讓状(本願寺の留守職は教如でなく、弟の准如に讓るという先代顕如の讓状)を秀吉に出したが、近年、この讓り状は偽物であることが明らかとなっているようである。そこには利休と近い教如を排除しようという光成の策謀が入っていたのではないのか。

教如は秀吉の命で隠居させられたが、教如は本願寺留守職の正当な者であるという自負があり、教線を張り続け、1596年には「大谷本願寺」の梵鐘を铸造し、1599年には「正信偈」「三帖和讃」を開版している。秀吉亡きあと、三成と家康の関係が緊迫してくるにつれて、三成が優勢になれば、教如上人に帰依している照蓮寺を支援している自分は



徳川家康



金森長近



教如上人

不利となり、飛騨国を世法・仏法で等しく安んずる国造りも不利になる。長近は家康の実力・教如の動じない性格を見込んで、関ヶ原合戦までの一連の「茶の湯」活動となったのではないかという「大河ドラマ」を想像する。

■東本願寺創立と佐奈姫

1602年2月、家康は教如に京都烏丸六条の地を寄進し、東本願寺創立となる。京都東山に秀吉の冥福を祈るため建立した豊国神社がある。西の本願寺に相向っている。そこを遮断するかのように東本願寺を建てたと、ある歴史学者は大河ドラマ化して語っている。しかし、私は、家康には一枚上の政治配慮があると思っている。むしろ東西両本願寺を相対させることで緊張関係をつくり、本願寺の力を分散させ続けることで、政治に刃向うことを避けたのではないのか。実際、徳川時代は、幕府は東派に便宜を計っている。

東西いずれの本願寺に帰依するか、全国の寺院や門徒の多くは迷っているのが現状である。教如の後を継いだ宣如は、引き続き教線拡大を教団の使命としていたと思われる。宣如の三女佐奈姫(9歳)が飛騨の照蓮寺に降嫁するのも、その使命を帯びていたと想像される。次号(最終)は、「佐奈姫の生涯とお念仏」を尋ねることになる。(続)

青少年備品紹介 今回は「腕輪念珠キット(有料)」 世界に1つのオリジナル腕輪念珠を!



様々なビーズを組み合わせ、世界にたった一つのオリジナル腕輪念珠を作ります。子どもたちは夢中になって取り組みます。自分で作った念珠には愛着が湧きますから大切に使うでしょう。あわせて「お念珠」や「合掌」のお話をさせていただくと幸いです。家のお内仏で手をあわせるご縁になれば嬉しいことです。作り方の説明や仕上げの結びをお手伝いするためにスタッフを派遣します。念珠づくりの所要時間は30分程度。なお、材料費(人数×200円)のご協力をお願いしています。



飛騨御坊真宗教化センター・高山別院 2025年4月行事予定

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会場	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区・組	会場			
1	火	15:00	教 法要教化部会正副主査会	センター室	18	金	13:30	組 高山2組組会 教 岐阜・高山両地区同推協代表者会議	研修室 岐阜高山教務所			
2	水				19	土						
3	木	13:00 14:00	別 三日のご坊 法話:森 恒河氏(秋聲寺住職) 教 聖典・聖教学習会②(講師:名和達宣氏)	本堂 研修室	20	日						
4	金	9:30	教 得度事前研修会・得度考査	2階	21	月	14:30	教 所員ミーティング(事務休止~22日AM)	岐阜高山教務所			
5	土	7:00	別 半日華 組 高山1組 同朋の会推進講座後期教習(~7日)	本山	22	火	14:00	教 解放推進協議会輪読会				
6	日				23	水	14:00	セ 帰敬式推進室	ミーティングルーム			
7	月	14:00	セ 真宗公開講座⑦(講師:大町慶華氏)	御坊会館	24	木						
8	火				25	金						
9	水	13:00	教 支援員基礎講習③	賢誓寺	26	土	7:00 16:00	別 半日華 組 高山1組親鸞教室アフター研修	本堂			
10	木				27	日	13:00	別 お逮夜	本堂			
11	金	13:00	別 大谷婦人会追弔会・総会 法話:三島多聞(輪番) 教 解推現地学習会	本堂 ウト口地区	28	月	13:00 19:00	別 親鸞聖人御命日 法話:三島大遵氏(真蓮寺住職) 教 教化研究所	本堂 研修室			
12	土				29	火						
13	日	7:00 7:00	別 前住上人ご命日 別 半日華	本堂	30	水	15:15	組 高山1組末日会	研修室			
14	月	14:00	教 慶讃総務会	WEB	2025年5月 ※中旬までの掲載とし、定例行事は省きます。							
15	火	14:00	教 支援員基礎講習④	秋聲寺	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院
16	水			本堂	7	水	14:00	教 聖典・聖教学習会③	8	木	14:00	教 教区門徒会協議会
17	木	13:00	教 岐阜地区解推公開学習会	WEB	8	木	14:00	教 寺院活性化支援室会議	13~14			教 東海連区推進員連絡協議会研修会